

第2回 県土整備部指定管理者評価委員会 都市公園部会
議事概要

令和4年11月18日（金） 観音山ファミリーパーク

1 開会

2 あいさつ

3 現地調査

4 議事

- (1) 改善事項進捗状況報告
- (2) 令和4年度 第1四半期・第2四半期 モニタリングシート
- (3) 管理運営状況に関する意見交換

5 事務連絡

6 閉会

【資料】

- 資料① 改善事項進捗状況報告書
- 資料②-1 第3四半期：総括表、モニタリングシート
- 資料②-2 第4四半期：総括表、モニタリングシート
- 資料③-1 タイムスケジュール
- 資料③-2 現地集合場所及び現地視察ルート図
別紙 評価シート

○出欠表

評価委員出席名簿（当日出欠表）

KFP

氏 名	役 職	11/18（金）
小林 享	前橋工科大学社会環境工学科 教授	○
南 賢二	立正大学 経済学部 特任教授	○
山崎 正久	群馬県社会保険労務士会 副会長	○
鴻上 まつよ	群馬県中小企業診断士協会 副会長	○
小林 孝子	群馬県女性団体連絡協議会 理事 ぐんま地域活動連絡協議会 会長	○
藤井 春俊	ボーイスカウト高崎台 22 団 団委員 日本ボーイスカウト群馬県連盟副理事長	○
藤井 稔	観音山ファミリーパーク公園作り委員会元委員 森のレストラン ころむす 社長	○
高見澤 佳子	高崎子ども劇場 理事長	○

1 開会

2 あいさつ

3 現地調査

4 議事

(1) 改善事項進捗状況報告書について

(指定管理者)

- ・「改善事項進捗状況報告書」について説明。

(委員)

- ・土木事務所から何か補足等はあるか。

(土木事務所)

- ・特になし。

(委員)

- ・改善指摘事項について、意見又は質問はあるか。

(委員)

- ・バリアフリーピクニックテーブルとはどのようなものか。

(土木事務所)

- ・車椅子の方も利用できるような形のバリアフリーに対応しているテーブルである。

(委員)

- ・サービスセンターの前に新たに設置されたベンチは座りやすくてとても良いベンチであるので、増設を期待したい。

(2) 令和4年度 第1・第2四半期 モニタリングシート

(指定管理者)

- ・「令和4年度 第1・第2四半期 モニタリングシート」について説明。

(委員)

- ・土木事務所から補足等はあるか。

(土木事務所)

- ・特になし。

(委員)

- ・モニタリングシートについて、意見又は質問はあるか。

(委員)

- ・新規事業として説明があった「本と珈琲とちよこっとオヤツな1日」という取組は具体的にどのような取組か。

(指定管理者)

- ・コミュニティのある店を招き、珈琲等を販売していただき、指定管理者で本を貸し出す等、大人が楽しめるイベントを企画した。

(委員)

- ・自然の体験学習について、実施場所は自然の森エリアか。

(指定管理者)

- ・そうである。指導員の講習会という形で使用した。

(委員)

- ・自然エリアが有効に活用されていることは素晴らしい。

(委員)

- ・障害者を1名採用したという説明があったが、他に障害者の従業員はいるか。

(指定管理者)

- ・いない。その1名のみである。

(委員)

- ・全体で職員は何人いるか。また、その中で労働時間が20時間未満の方はいるか。

(指定管理者)

- ・職員は全部で30人おり、20時間未満の職員は13人いる。
- ・園芸班は午前中のみ勤務である。

(委員)

- ・平等利用の確保のところで、ネット予約の内容と実態が違うという説明があったが、具体的にはどのような内容か。

(指定管理者)

- ・実態は婚活パーティーのような団体利用が行われているにも関わらず、予約は個人利用として予約されてしまっている。
- ・個人利用の場合は無料であるが、婚活パーティーのような興行でバーベキュー広場を使用する場合は有料となるため、発見次第料金を取っている状況である。

(委員)

- ・予約がキャンセルになることはあるか。

(指定管理者)

- ・雨の日は基本キャンセルになってしまうが、基本的に無料であるため、問題は発生していない。

(委員)

- ・小動物はどこから侵入してくるのか。

(指定管理者)

- ・工房の南側やつつじ園の入り口、また、ふわふわドームの南側である。

(委員)

- ・その周辺に獣道はできているか。
- ・場所が特定されているのであれば、そこを重点的に対策したらどうか。

(指定管理者)

- ・獣道は侵入口の後ろ側にできている。
- ・侵入口については発見次第塞いでいるが、違う場所から侵入されてしまう。

(委員)

- ・オンラインミーティングについて、どのように開催したのか。

(指定管理者)

- ・公園の魅力向上をテーマに、YouTube を利用して個人が特定できないような形で開催した。
- ・自由な環境で自由な発言をすることを目的に行った。

(委員)

- ・現代的で素晴らしい。
- ・どのような方が参加者だったのか。

(指定管理者)

- ・一般の方や、公園の管理者が参加していた。
- ・参加条件としては、他人の意見を否定しないこととしており、その条件を満たせば誰でも参加可能である。

(委員)

- ・事務局は誰が行っているのか。

(指定管理者)

- ・事務局は担当の理事が行っており、理事会では承認されているが試験的な取組となっている。

(委員)

- ・意見をまとめて公にしてみてもどうか。
- ・このような個人を特定しない意見交換は良い取組であると思う。

(委員)

- ・普通傷害保険について、どのような内容か。

(指定管理者)

- ・ボランティアが過失傷害や施設の中で事故に遭ってしまった場合に、職員と同じような補償が出るという内容である。

(委員)

- ・公園利用者に対する保険はどうか。

(指定管理者)

- ・公園に過失がなく怪我をしてしまった場合だとお見舞い金程度になってしまう。

(3) 管理運営状況に関する意見交換

(委員)

- ・『平等利用』について、何か意見、質問はあるか。

(委員)

- ・ユニット活動について、利用者が4, 554人いると説明があったが、そのうち団体利用者はどれくらいか。

(指定管理者)

- ・32団体いる。

(委員)

- ・県内ではどこからの利用者が多いか。

(指定管理者)

- ・前橋や高崎の利用者が多いが、遠くて黒保根から来る利用者もいる。
- ・埼玉県等の県外からの利用者もいると思う。

(委員)

- ・『サービスの提供内容』について、何か意見、質問はあるか。

(委員)

- ・説明の中でセンサーなどの経年劣化で古くなっているとあったが、予算は県で確保し、取り替えは順次行われているのか。

(土木事務所)

- ・更新計画があるため、計画通り順次更新していく予定である。

(委員)

- ・ふわふわドーム近くの足つぼマットのラバーが剥がれているため、交換してはどうか。

(土木事務所)

- ・検討する。

(委員)

- ・経年劣化により小規模修繕が必要な箇所出てくると思うが、指定管理者と土木事務所の修繕に関する区分けはどうなっているか。

(土木事務所)

- ・1つの修繕が20万円未満のものについては指定管理者が対応し、それ以上費用がかかってしまうものについては土木事務所が対応する。

(委員)

- ・基本的な区分けとしては金額で判断しているということか。

(事務局)

- ・そうである。
- ・ただ、小規模修繕で指定管理者が対応する金額については上限があるため、協議が必要になることもある。

(委員)

- ・アジサイの法面部分の整備について、人員の配置や予算の確保は十分であるか。

(指定管理者)

- ・法面部分については最近刈り終わった状態であるため、これから順番に整備を進めていく予定である。
- ・なお、法面の整備については業者委託をしており、年に2回業者対応している。

(委員)

- ・『利用者対応』について、何か意見、質問はあるか。

(委員)

- ・利用者からの苦情等は発生しているか。

(指定管理者)

- ・特に発生していない。

(委員)

- ・夜間は駐車場が閉鎖されているのか。

(指定管理者)

- ・そうである。

(委員)

- ・バーベキュー広場については、利用者はルールを遵守しているか。

(指定管理者)

- ・火の取り扱いについて、利用者の中には火をつけることができない利用者が多いため、従業員がその対応に追われることが多い。
- ・そのため、1人体制でいいのにも関わらず職員が臨時出勤してしまうこともあるため、これから検討していかなければならないと考えている。

(委員)

- ・火を付けられないのはどのような利用者が多いか。

(指定管理者)

- ・学生等の若い人に多い。
- ・職員が乾燥させたまつぼっくりを着火剤として利用し、火を付けている。

(委員)

- ・過剰サービスになってしまっているとは思いますが、そのような経験を積ませることに意味があると思うので、次回以降は自分たちで付けられるようになると思う。

(委員)

- ・夜間の侵入者はいるか。

(指定管理者)

- ・いると思われる。

(委員)

- ・広場についてはテント等を自由に張れるようになっていると思うが、利用者間での事故等があったりしたか。

(指定管理者)

- ・テント自体に制限をかけており、設置できるのはドーム型のみで、ロープ等は禁止している状況である。
- ・看板に記載したりホームページで記載するなどして周知している。
- ・現状については、特に事故等は発生していない。

(委員)

- ・事故を未然に防ぐ対応として、テントを張るスペースを限定するなど対応を検討していただきたい。

(委員)

- ・オンラインミーティングや新規イベントの開催など、コロナ禍においても様々な取組に挑戦していて非常に素晴らしい。

(委員)

- ・『地域貢献』について、何か意見、質問はあるか。

(委員)

- ・ボランティア団体はどんな団体がいるのか。

(指定管理者)

- ・高校のボランティア部や、大学のサークルがボランティアに参加している。
- ・大学については、指定管理者と協定を締結している状況である。

(委員)

- ・大学との協定についてはどちらから話を持ちかけたのか。

(指定管理者)

- ・指定管理者から提案をした。

(委員)

- ・ボランティア団体との連絡はどのようにしているのか。

(指定管理者)

- ・ボランティア団体によって窓口が違っており、基本的には必要な対応があれば指定管理者からお願いをしている。
- ・四半期に1度会議を開催し、相談している。

(委員)

- ・『環境問題への取組』について、何か意見、質問はあるか。

(委員)

- ・現地調査の際に確認した内容で、落ち葉をカブトムシの育成と腐葉土の両方に使っているのは良い取組である。

(委員)

- ・バーベキュー広場の利用について、ゴミのポイ捨て等はあるか。
- ・また、公園内における不法投棄はあるか。

(指定管理者)

- ・たまにあるが、現在はほとんどなく、ルールを守って利用していただいている。
- ・不法投棄についてはほとんどない。

(委員)

- ・『安全管理への取組』について、何か意見、質問はあるか。

(委員)

- ・重大事故の発生、熱中症患者の発生はあったか。

(指定管理者)

- ・特に発生にしていない。

(委員)

- ・雷が鳴っている時に、公園利用者に対して放送設備を使って情報共有等を行っているか。

(指定管理者)

- ・高温注意報が出た場合は放送で呼びかけたりしている。
- ・放送施設による呼びかけは特に決まり等を定めていないため、必要に応じて対応することとなる。

(委員)

- ・集中豪雨時の状況を確認したいが、何か事故被害等があったか。

(指定管理者)

- ・特に発生していないが、大雨の際は排水の清掃は大変になってしまう。

(委員)

- ・ウィズコロナに突入して2年以上が経過するが、公園利用についてなにか変化を感じることはあったか。

(指定管理者)

- ・屋外におけるマスク着用は2 m以上の感覚があれば外してもいいことになっているが、基本

的にはマスクをしている印象がある。

- ・また、学生の新入歓迎会を公園で開催されるようになった。

(委員)

- ・公園内では Wi-Fi がつながると思うが、リモートワーク等の利用はあるか。

(指定管理者)

- ・特に利用されていない。

(委員)

- ・スズメバチは毎年同じくらい発生しているのか。

(指定管理者)

- ・発生している。また、生態系が崩れてしまう可能性も考えられるため、自然エリアで蜂トラップ等の仕掛けは行っていない。

(委員)

- ・自然エリアについて、安全に利用できる場所や時間を看板等で表示していただければ、さらに利用が増えると思う。

(指定管理者)

- ・可能な範囲での対応を検討する。

5 事務連絡

事務局から連絡

6 閉会